6 ポケットKeyとは

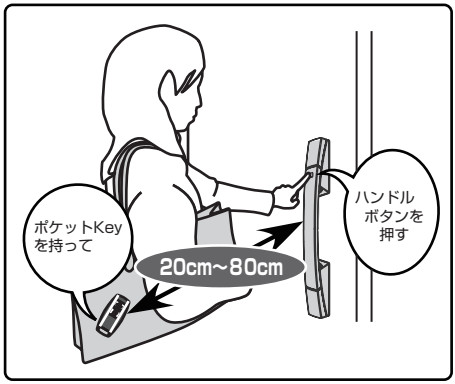
- 本機はポケットKeyを身につけて（ポケットやカバンの中など）ハンドルボタンを押すことで認証し施錠/解錠ができます。
- ポケットKeyの施錠ボタン/解錠ボタンを押して、施錠/解錠ができます。
- カードキー／シールキーを室外側ハンドルの読み取り部へ近づけることで、カギの開け閉めができます。また、非常用カギやサムターンによる手動操作での施錠、解錠もできます。
- 上部錠と下部錠の2ロックで施錠/解錠を行います。
- 万一、ポケットKey・カードキー／シールキーが破損・故障した場合は、非常用（収納）カギを使用して施解錠ができます。
- LEDの光と音で、施解錠動作をお知らせします。
- ポケットKeyは合わせて最大8個まで登録することができます。標準でポケットKeyは2個付属していますが、それ以上必要な場合は別途ご購入ください。
- カードキー／シールキー、おサイフケータイ®、楽天Edyカードは合わせて合計12まで登録することができます。
  標準でカードキーは2枚、シールキーは1枚付属していますが、それ以上必要な場合は別途ご購入ください。

ポケットKey（リモコン）・カードキー／シールキーは、
YKK APホームページ上から直接購入できます。
http://parts.ykkap.co.jp/shop/

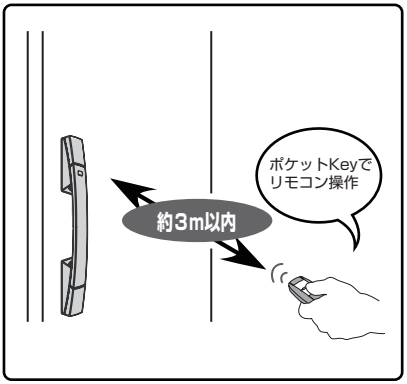
● ポケットKey

ポケットKeyの作動範囲は操作方法によって異なります。
※設置環境により変わることがあります。

【ハンドルボタン操作の場合】

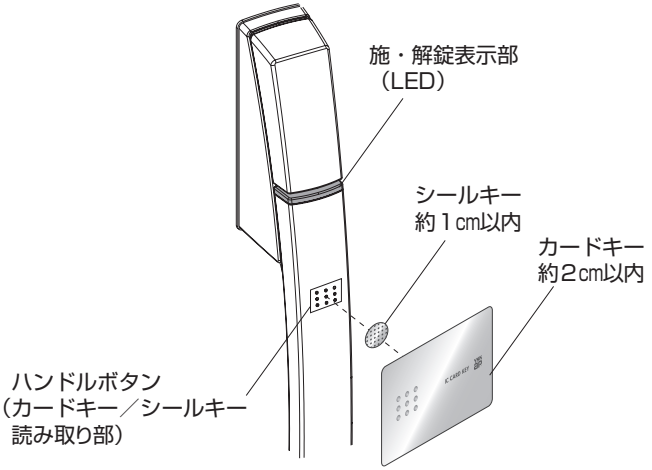


【ポケットKeyの操作の場合】



● カードキー／シールキー

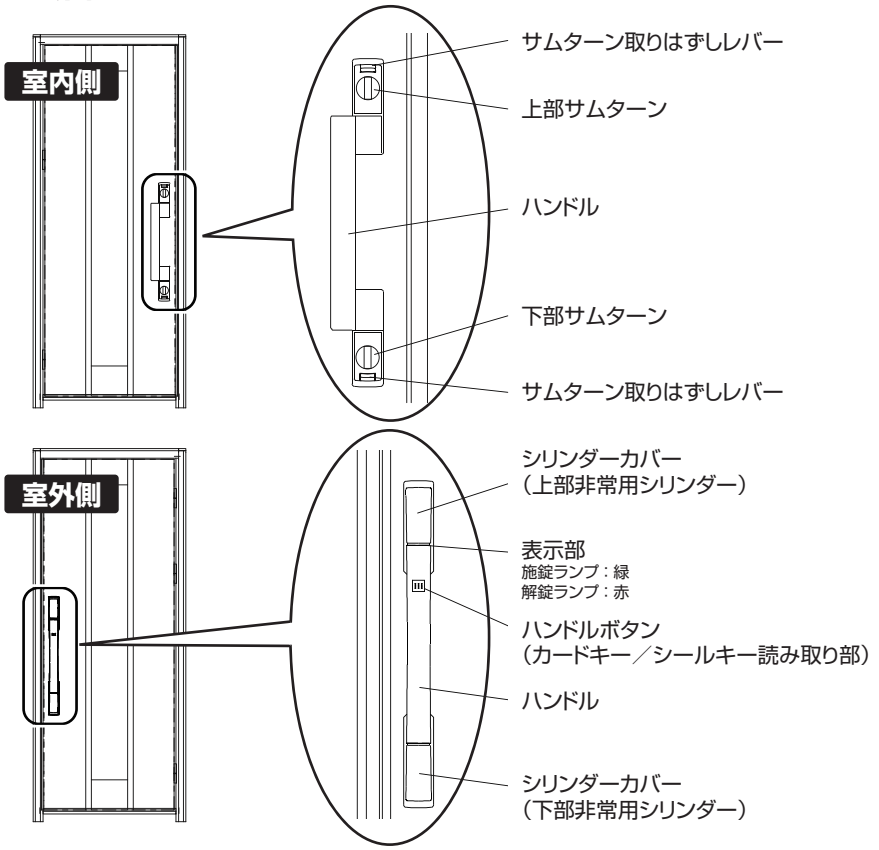
カードキー／シールキーの作動範囲は、室外側ハンドルの読み取り部から平行面で
カードキー：約2cm以内、
シールキー：約1cm以内 になります。



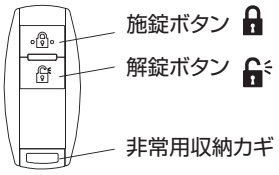
室外側ハンドル

各部の名称

● 玄関ドア



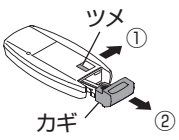
● キー



ポケットKey（非常用収納カギ付き）

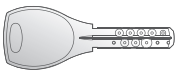
【非常用収納カギのはずし方】

①ポケットKey裏面の
ツメをスライドしながら
②カギを引き抜く



カードキー

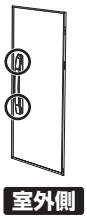
シールキー



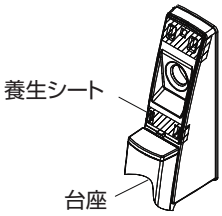
非常用カギ

■シリンダーカバーの取り付け

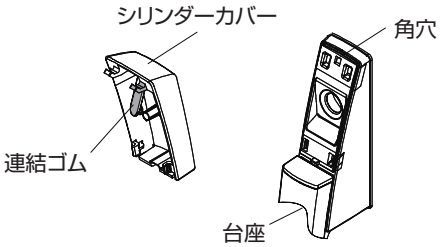
※シリンダーカバーがハンドルに取り付けられていない場合のみになります



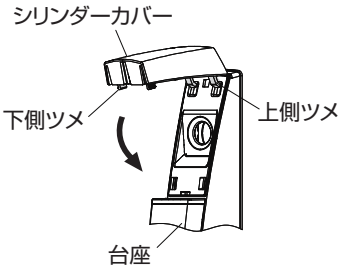
①台座の養生シートをはずしてください。



②シリンダーカバーの連結ゴムを、台座真ん中の角穴に押し込んで取り付けてください。



③シリンダーカバーの上側ツメを台座に差し込んで、回転させながら下側ツメを台座に押し込んでください。

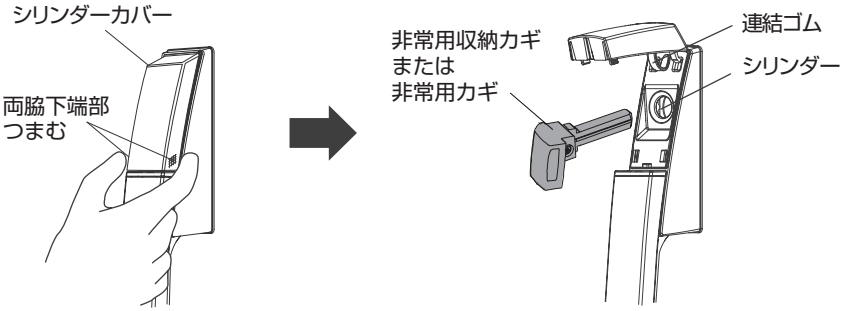


■工事専用カギの無効化

防犯配慮のため、ご使用の前に必ず非常用収納カギまたは非常用カギで施解錠操作を行ってください。
非常用収納カギまたは非常用カギを使用する事で、工事期間専用のカギは無効となります。

①上下のシリンダーカバーの両脇下端部をつまんで開いてください。
※カバーを強く引くと連結ゴムが切れる場合がありますのでご注意ください。

②中にあるシリンダーに非常用収納カギまたは非常用カギを差し込んで施錠、解錠操作を行ってください。



■ポケットKey、カードキー／シールキーを登録する前に

一読

・ポケットKey、カードキー/シールキーの登録の前に、必ず「工事専用カギの無効化（P.10参照）」を行ってください。

・防犯の配慮のため、お施主様が利用される全てのポケットKey、カードキー/シールキーの登録を、お施主様自身で行ってください。
登録作業を行うことで、工事期間中あるいは動作確認のために登録されていたポケットKey、カードキー/シールキーの情報は全て消去されますので、安心してお使いになれます。

・ポケットKeyの登録でカードキー/シールキーの情報は消去されません。
また、カードキー/シールキーの登録でポケットKeyの情報は消去されませんので、必ず両方とも登録してください。

・登録の際は、不測の事態に備えて必ず非常用収納カギまたは非常用カギを携帯して行ってください。

・ポケットKeyは最大8個まで、カードキー/シールキーは合計12枚まで登録することができます。登録したいポケットKey、カードキー/シールキーを全て手元に用意して作業を行ってください。

・2枚以上のドアにポケットKey、カードキー/シールキーを登録をする際は、
「2枚以上のドアにポケットKeyを登録する場合（P.14参照）」
「2枚以上のドアにカードキー/シールキーを登録する場合（P.16参照）」
をお読みください。

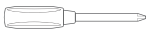
・シールキーの貼り付けは、カードキー／シールキーの登録・登録確認の後で行ってください。

準備（はじめてご使用になる前に）

●用意するもの

登録する全ての
カードキー/シールキー

登録する全ての
ポケットKey



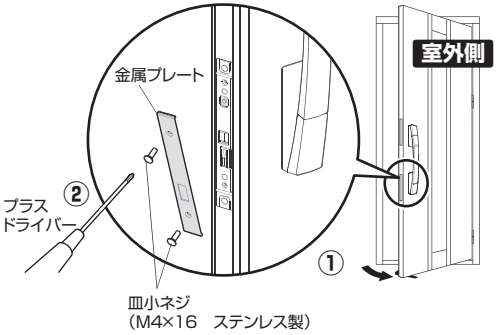
プラスドライバー

ドアストッパー

●登録準備

① ドアストッパーなどでドアを
開けた状態にする

② プラスドライバーで、ネジを
2本はずし、下部錠の金属
プレートをはずす



※ ネジ、金属プレートをなくさないようご注意ください。

●キーの登録

■ ポケットKeyの登録（P13参照）
■ カードキー／シールキーの登録（P15参照）

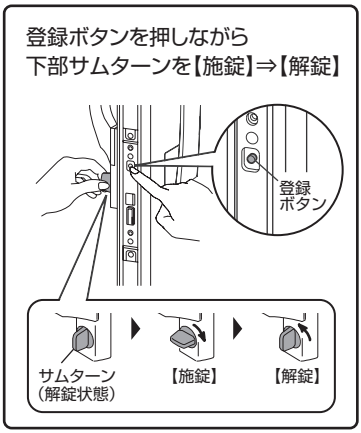
■ ポケットKeyの登録

連続して登録することができます。登録モードの間に登録操作を行ってください。

● ポケットKeyの登録手順

① **登録モード** にする

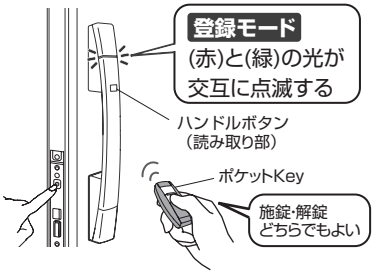
登録ボタンを押しながら
下部サムターンを【施錠】⇒【解錠】



10秒以内に

② ポケットKeyを登録する

登録ボタンを押しながら
ポケットKeyのボタンを **2回押す**



利用する全てのポケットKeyをそれぞれ10秒以内で続けて登録します。

※ 点滅している間続けて他のポケットKey、カードキー／シールキーも登録(P15参照)できます。

※ ①の後10秒以内に②の操作をしない場合、(赤)と(緑)の点滅が消えて **登録モード** が終了します。

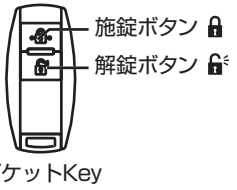
状　態	登録状況	備　考
「ピー」と音が鳴り 緑のLEDが1回点灯	**登録完了**	登録したポケットKeyで施錠・解錠できます
「ピピピ」と音が鳴り 赤のLEDが3回点滅	**登録失敗**	●すでに登録済のポケットKeyを操作した ●9個目を登録しようとした

● ポケットKeyの登録後の作業

登録後、登録確認を行ってください。
ドアを閉じて全てのポケットKeyの登録確認をしてください。

①ポケットKeyの「施錠ボタン」「解錠ボタン」を押して、施解錠されるかを確認してください。

※1個でも施解錠ができないポケットKeyがある場合は、全てのポケットKeyを再度登録し直してください。



②続けてカードキー／シールキーを登録する場合は、カードキー／シールキーの登録（P15参照）をしてください。
登録を終了する場合は、「登録準備（P.12参照）」ではずした金属プレートを、ネジで取り付けてください。

状　態	状況	備　考
ピピピピピと音が5回鳴り、施・解錠表示部に赤と緑のLEDが交互に5秒点滅	**施解錠失敗**	**施解錠動作に異常が発生した場合**（P.24）を参照し、錠受けを調整（P.35、36参照）してください。

● 追加登録

追加のみの登録はできません。すでにお使いいただいているポケットKeyと追加登録したいポケットKeyを全て登録してください。

● 2枚以上のドアにポケットKeyを登録する場合

※ポケットKeyは、それぞれのドアに必ず**同じ順番で登録**してください。
同じ順番で登録しないとハンドルボタン操作での施解錠が出来なくなります。

ポケットKey A、B、Cを
玄関ドア①に A → B → C の順番 で登録した後、
玄関ドア②も A → B → C の順番 で登録してください。

玄関ドア②の登録時に順番が変わった場合(B → C→ A など)、
玄関ドア①の登録が無効になります。

その際は、再度、玄関ドア①に B → C→ A の順番で登録してください。

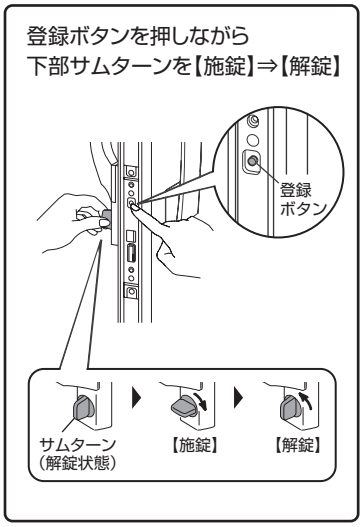
※登録後はポケットKey（リモコン）とハンドルボタン操作での施解錠の確認をしてください。

■カードキー／シールキーの登録

連続して登録することができます。登録モードの間に登録操作を行ってください。

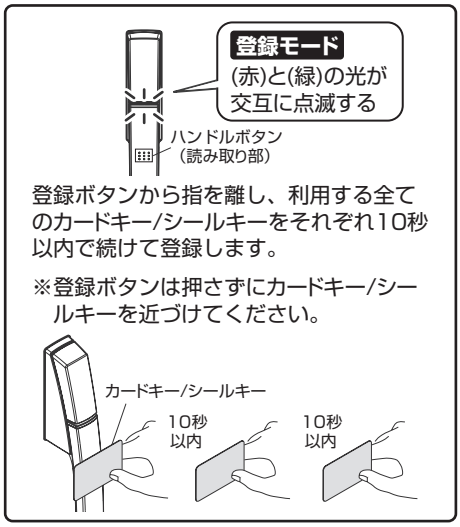
● カードキー／シールキーの登録手順

① **登録モード** にする



10秒以内に

② カードキー/シールキーを登録する



※ ①の後10秒以内に②の操作をしない場合、(赤)と(緑)の点滅が消えて **登録モード** が終了します。

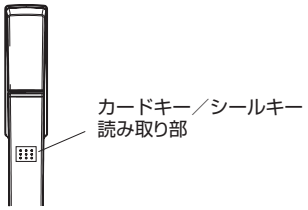
状　態	登録状況	備　考
「**ピー**」と音が鳴り 緑のLEDが1回点灯	**登録完了**	●登録したカードキー/シールキーで施錠・解錠できます
「**ピピピ**」と音が鳴り 赤のLEDが3回点滅	**登録失敗**	●カードキー/シールキーを近づける時間が短かった。 ●すでに登録済のカードキー/シールキーを近づけた ●１３枚目を近づけた。(登録可能枚数は１２枚です)

●カードキー／シールキーの登録後の作業

登録後、登録確認を行ってください。
ドアを閉じて全てのカードキー／シールキーの登録確認をしてください。

① 室外側ハンドルの読み取り部にカードキー／シールキーを近づけて、施解錠されるかを確認してください。

※1枚でも施解錠ができないカードキー／シールキーがある場合は、全てのカードキー／シールキーを再度登録し直してください。



②登録を終了する場合は、「登録準備（P.12参照）」ではずした金属プレートを、ネジで取り付けてください。

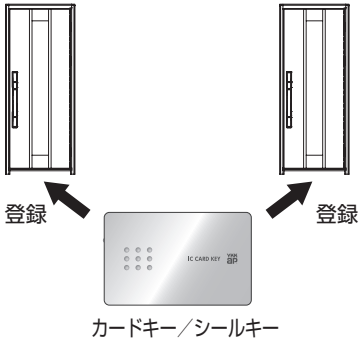
状　態	状況	備　考
ピピピピピと音が5回鳴り、施・解錠表示部に赤と緑のLEDが交互に5秒点滅	**施解錠失敗**	**施解錠動作に異常が発生した場合**（P.24）を参照し、錠受けを調整（P.35、36参照）してください。

●追加登録

追加のみの登録はできません。すでにお使いいただいているカードキー／シールキーと追加登録したいカードキー／シールキーを全て登録してください。

●2枚以上のドアにカードキー／シールキーを登録する場合

カードキー／シールキーをそれぞれのドアに登録(P.15参照)してください。



※1枚のカードキー／シールキーで複数のドアを登録できます。

※登録後はカードキー／シールキーでの施解錠の確認をしてください。

● シールキーの貼り付け

シールキーはお手持ちのモノに貼ることで、玄関のカギになります。
但し、貼り付ける際は以下の注意をお守りください。

お願い

- シールキーは乳幼児の手の届くところに置かないでください。
  乳幼児が誤って飲み込むおそれがあります。万一、飲み込んでしまった場合は、医師にご相談ください。
- シールキーに他のものがぶつかったり、押し付けられるような場所への貼り付けはお避けください。シールキーが破損する事があります。

一読

- シールキーは貼り付ける前にセロハンテープなどで仮固定し、施錠・解錠操作の確認を行ってください。
  一度貼り付けてから再度貼り付けなおすと、接着力が弱くなり、はがれるおそれがあります。
- シールキーに下記のことを行ない使用すると認証できない場合があります。
  - 他のICカード・磁気カードと重ねる
  - 硬貨など金属のものと重ねる
  - アルミ箔や金箔などの金属を含んだものと重ねる
  - 金属製シールを貼付する
  - 表面が非金属であっても直下に金属、電子基板があるものと重ねる

貼り付ける場所

- 平滑な平面に貼り付けてください。

貼り付け方法

- 油脂・汚れを除去してください。
  メガネ拭き紙などでふくなど、特に、油分を除去してください。
- ハクリ紙をはがして貼り付けてください。
- 貼り付ける際、粘着面に触れないようにしてください。
  皮膚がかぶれるおそれがあります。
- 粘着材に触れた場合はせっけんでよく洗ってください。
- 貼り付けた後はシールを指で強く押し、接着面を密着させてください。
  きちんと貼り付くようにしてください。
- 貼り付け後1日は、シールキーに力がかからないようにしてください。

18 おサイフケータイ®、楽天 Edy カードをキーとして使用

同梱のポケットKey、カードキー／シールキー以外にも、おサイフケータイ®対応のスマートフォンや携帯電話、楽天Edyに対応したカードもキーとしてお使いいただけます。

一読

- スマートフォンや携帯電話を機種変更した場合は、新たな機種で楽天Edyアプリをダウンロードし、初期設定後に再登録ください。
- おサイフケータイ®および対応カードの楽天Edyに電子マネーの残高がなくても、キーとしてご使用いただけます。

※登録の際は、お使いいただいている全てのカードキー／シールキーも同時に再登録してください。リモコンの再登録は不要です。

■おサイフケータイ®対応のスマートフォンや携帯電話の登録

●登録手順

①楽天Edyアプリをダウンロードし、初期設定をしてください。

※詳しくは、楽天Edyホームページをご覧ください。
http://www.rakuten-edy.co.jp/

②カードキー／シールキーと同じ手順で登録してください。
（P15の「カードキー／シールキーの登録」を参照してください）

■楽天Edyに対応したカードの登録

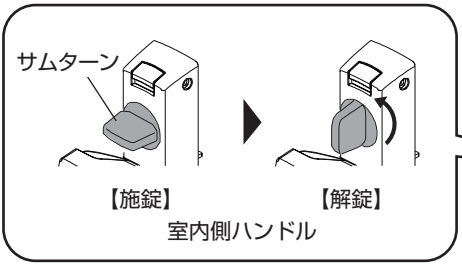
●登録手順

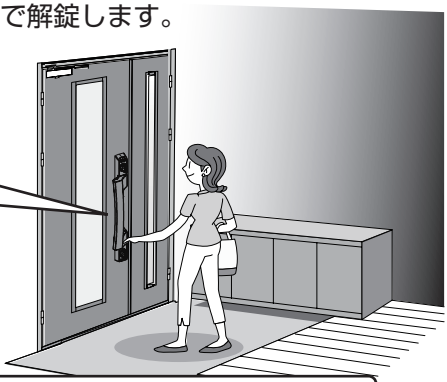
カードキー／シールキーと同じ手順で登録してください。
（P15の「カードキー／シールキーの登録」を参照してください）

ポケットKeyの施錠・解錠方法

外出時（解錠）

上下2箇所のサムターンをまわして手動で解錠します。





1箇所目のサムターンを解錠したあと、ドアが開かないと50秒後に施錠状態に戻ります。（ピッキング防止機能）

外出時（ハンドルボタンでの施錠）

1 ポケットKeyを持つ

ポケットKeyは、ポケットやカバンに入れたまま少し揺れている状態にしてください。

2 ハンドルのハンドルボタンを押す

電子音「ピッ」が鳴ります。

3 2箇所とも施錠される

2箇所とも施錠され、電子音「ピロロ」が鳴り、ハンドルの緑のランプが一定時間点灯します。

外出時（リモコンでの施錠）

1 ポケットKeyの施錠ボタンを押す

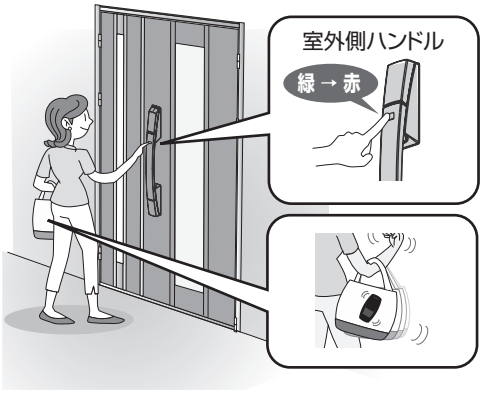
🔒 マークのボタンを押してください。
電子音「ピッ」が鳴ります。

2 2箇所とも施錠される

2箇所とも施錠され、電子音「ピロロ」と鳴り、ハンドルの緑のランプが一定時間点灯します。

※ポケットKeyをカバンやポケットに入れていた場合、意図せずに解錠することがあります。
例）キーホルダーが当り、解錠ボタンが押されるかがんだ際に、ポケットの中でボタンが押されるなど

帰宅時（ハンドルボタンでの解錠）



1 ポケットKeyを持つ
ポケットKeyは、ポケットやカバンに入れたまま少し揺れている状態にしてください。

2 ハンドルのハンドルボタンを押す
電子音「ピッ」が鳴ります。

3 2箇所とも解錠される
2箇所とも解錠され、電子音「ピロロ、ピロロ」が鳴り、ハンドルの赤のランプが一定時間点灯します。

解錠したあと、ドアが開かないと25秒後に施錠状態に戻ります。（誤操作防止機能）

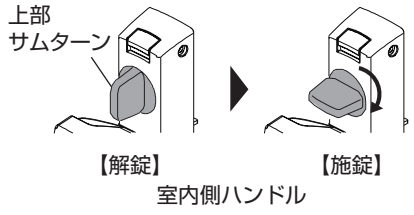
帰宅時（リモコンでの解錠）

1 ポケットKeyの解錠ボタンを押す
🔓 マークのボタンを押してください。
電子音「ピッ」が鳴ります。

2 2箇所とも解錠される
2箇所とも解錠され、電子音「ピロロ、ピロロ」が鳴り、ハンドルの赤のランプが一定時間点灯します。

帰宅時（施錠）

サムターンをまわして手動で施錠します。

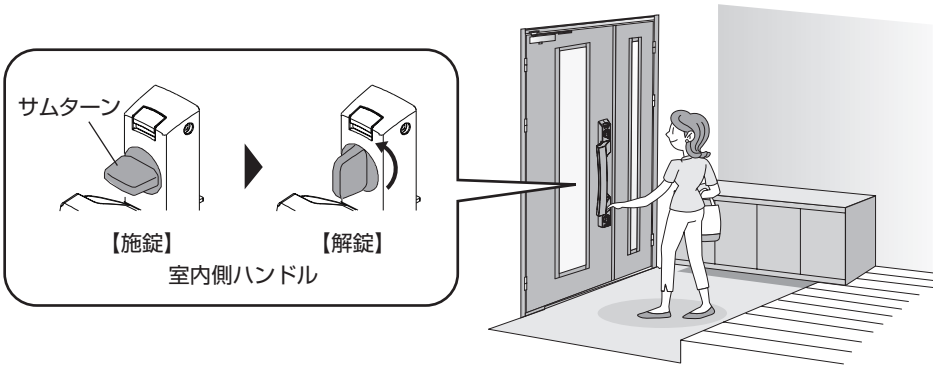


※施錠時は防犯上、上のサムターンを回すことで、下のサムターンが連動し施錠されます（連動施錠）。
下のサムターンをまわした場合は上のサムターンは連動しません。

カードキー／シールキーの施錠・解錠方法

外出時（解錠）

上下2箇所のサムターンをまわして手動で解錠します。



1箇所目のサムターンを解錠したあと、ドアが開かないと50秒後に施錠状態に戻ります。（ピッキング防止機能）

外出時（施錠）

1 カードキー/シールキーを室外側ハンドルの読み取り部に近づける

電子音「ピッ」が鳴ります。

2 2箇所とも施錠される

2箇所とも施錠され、電子音「ピロロ」が鳴り、ハンドルの緑のランプが一定時間点灯します。

不測の事態に備えて、必ず非常用カギも携帯してください。

帰宅時（解錠）

1 カードキー/シールキーを室外側ハンドルの読み取り部に近づける

電子音「ピッ」が鳴ります。

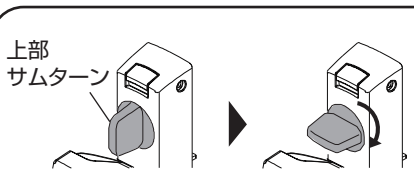
2 2箇所とも解錠される

2箇所とも解錠され、電子音「ピロロ、ピロロ」が鳴りハンドルの赤のランプが一定時間点灯します。

解錠したあと、ドアが開かないと25秒後に施錠状態に戻ります。
（誤操作防止機能）

帰宅時（施錠）

サムターンをまわして手動で施錠します。



※施錠時は防犯上、上のサムターンをまわすことで、下のサムターンが連動し施錠されます（連動施錠）。
下のサムターンをまわした場合は上のサムターンは連動しません。

室内側からのカードキー／シールキーによる施解錠はできません。

■施解錠

〈連動施錠〉

上部錠・下部錠とも解錠状態の時、上部錠を非常用収納カギまたはサムターンで施錠すると連動して下部錠も自動的に施錠されます。
（下部錠を施錠した場合は上部錠は連動しません。）

※解錠時の場合は、上部錠・下部錠共に解錠してください。（連動しません）

〈ピッキング防止機能〉

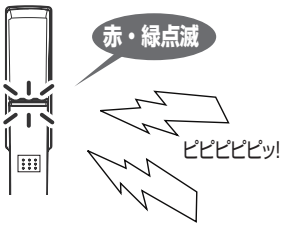
上下どちらか一方が解錠されてから、50秒以内にもう片方を解錠し、扉が開かなかった場合、再度自動的に施錠します。

〈誤操作防止機能〉

ポケットKey、カードキー／シールキーなどで上下2箇所とも解錠しても25秒扉が開かなかった場合は、誤操作として再度自動的に施錠します。

施解錠動作に異常が発生した場合

電気錠の作動途中に施錠あるいは解錠できなかった場合、電子音が「ピピピピピッ!」と5回鳴ります。室外側ハンドルのランプが赤色・緑色に5秒間点滅し、異常を知らせます。

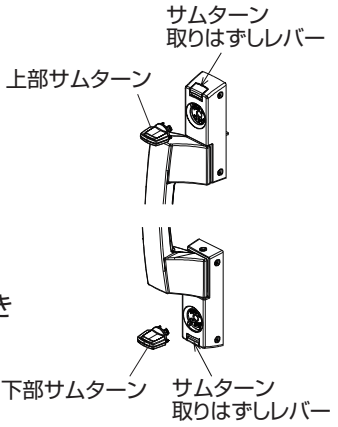


上下錠が錠受けへ確実におさまっているか確認し、場合によっては「錠受けの調整」（P35、36参照）をしてください。

■サムターン

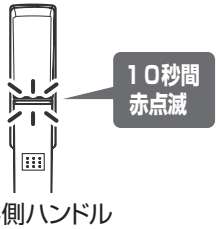
サムターンはサムターン取りはずしレバーを押して取りはずしができます。
外出時･就寝時等に取りはずしておくと、万一ガラスを割られても、サムターンを使った手動操作による解錠ができません。

※取りはずしたサムターンは、紛失しないようご注意ください。
※取り付ける時、施錠時は横、解錠時はたて向きに差し込んでください。



■点検時期お知らせ機能

使用を開始してから約10年経過または約10万回開閉されると一定期間、施解錠後に室外側ハンドルのランプが10秒間赤色点滅し(ブザーはなりません)製品が点検時期にきていることをお知らせする機能です。一定期間経過すると通知期間が終了し、お知らせ機能は働かなくなります。



※通常は1週間程度で通知期間は終了しますが、使用状況により変動します。通知期間中に扉をあけた状態で、登録済みポケットKeyを持ち、ハンドルボタンを5秒間押すか、カードキー／シールキーを5秒間近づけることで、通知期間終了前にお知らせ機能を終了させることもできます。

商品を長く安心してご使用いただくために点検(有料)をご依頼ください。
電装商品に関するお問い合わせは、P40のY・E・Sサービスセンター一覧をご覧ください。

■その他拡張機器からの操作方法

ドアホン機器などとつながっている場合は、その機器からも施解錠することができます。詳しくは、各機器の取扱説明書を参照してください。

■ ポケットKey

●ポケットKeyの置き忘れ防止機能

第三者のハンドルボタン操作による意図しない解錠を防ぐために、
「ポケットKeyの置き忘れ防止機能」が働きます。

交信範囲(2.5m以内)にポケットKeyを放置して数秒経過

↓

「ポケットKeyの置き忘れ防止機能」が働き、ハンドルボタンを押しても
「ピッピッピッ…」と警告音が鳴り、施錠/解錠されません。

↓

「ポケットKeyの置き忘れ防止機能」作動状態からの復帰には、「ピッピッピッ…」と
警告音が鳴っている間にポケットKeyを揺らしてください。
または、ポケットKeyの「 施錠」または、「 解錠」ボタンを押すことで復帰できます。
※カードキー／シールキーを使用して操作をしても、施錠/解錠ができます。

●ポケットKeyのスリープ機能

電池消耗を防ぐために、「ポケットKeyのスリープ機能」が働きます。

交信範囲(2.5m以内)にポケットKeyを1分以上放置

↓

「ポケットKeyのスリープ機能」が働きスリープ状態となります。
スリープ状態になったポケットKeyでは一時的にハンドルボタン操作ができなくなります。

↓

ポケットKeyのスリープ作動状態からの復帰には、ポケットKeyの「 施錠」
または、「 解錠」ボタンを押すことで復帰できます。

注意：交信範囲(2.5m以内)でポケットKeyが動き続けるとスリープ作動状態にならず、電池が早く消耗しますのでご注意ください。

■ 防犯建物部品仕様（スマートドアの場合のみ）

防犯建物部品仕様は、室内側ドア上部にセンサーが設置されています。
室内のドア周辺に人やペットを感知すると、ハンドルのボタン操作で解錠が出来なくなります。故障ではありませんので、リモコン操作、カードキー／シールキーで解錠してください。

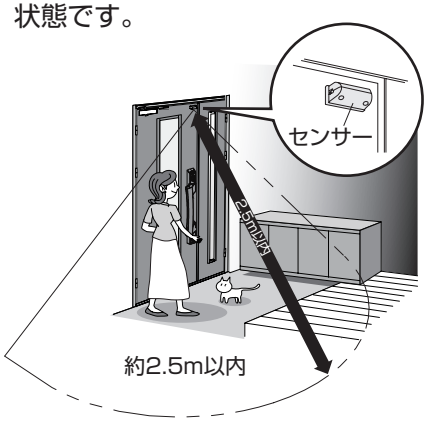
帰宅時（解錠）

室外側

ハンドルボタン操作で解錠できない場合があります。

室内側

センサーから約2.5mの範囲内に、人やペットを感知している状態です。



人やペットが移動しセンサーが感知しなくなっても、ハンドルのボタン操作ではしばらく解錠できない状態が続きます。
そのため、ドアを出てから施錠後すぐに解錠したい場合も、ハンドルのボタン操作では解錠できません。

【ハンドルボタン操作で解錠する場合】

人やペットが移動しセンサーが感知していない状態にしてから、ポケットKeyを交信範囲からはずし、しばらくしてから操作してください。

※下部錠の金属プレートに、「CPマーク」のラベルが添付してあります。

CPマークについて

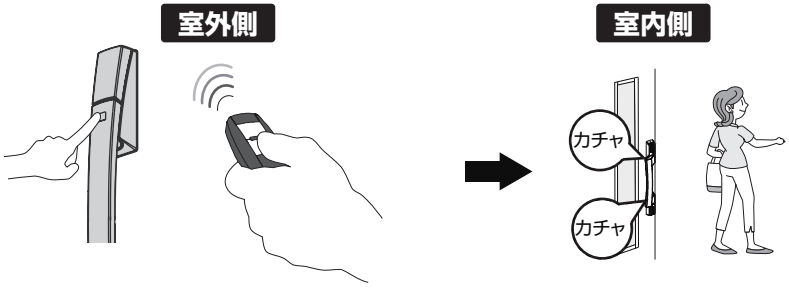
CPマークは官民合同会議試験に合格した製品に表示される「侵入に5分以上を要する防犯性能の高い建物部品」の共通標章です。
スマートコントロールキー ポケットKey 防犯建物部品仕様は防犯性の高い建物部品としてその試験に合格しています。

■ 自動施錠

工場出荷時点では、**「自動施錠なし」**に設定されています。

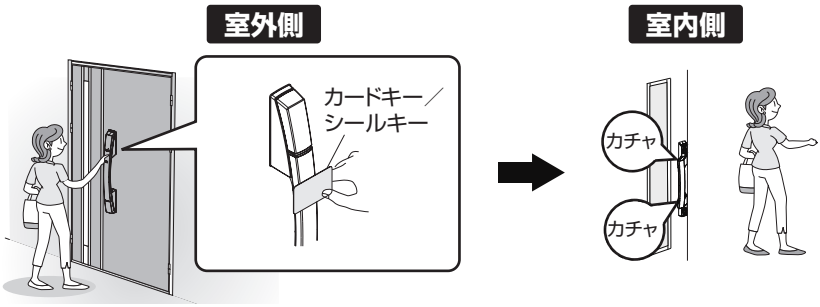
ポケットKeyでのハンドルボタン操作・リモコン操作、またはカードキー／シールキーをハンドルに近づける操作で、室内に入りドアを閉めると上下2つの錠が自動施錠されます。

【ポケットKey】



ハンドルボタン操作　　リモコン操作

【カードキー／シールキー】

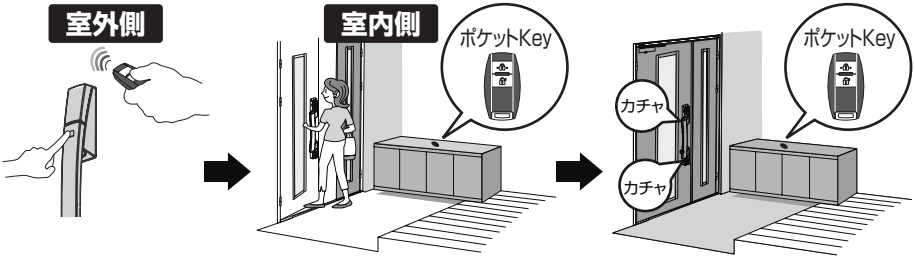


- 非常用収納カギまたは非常用カギやサムターン、操作盤付インターフェースユニットで解錠した場合は、自動施錠されません。ポケットKeyによるハンドルボタン操作、リモコン操作、カードキー／シールキーで解錠した場合でも扉を25秒以上開いたままにすると自動施錠されません。
- 不測の事態に備えて、必ず非常用収納カギまたは非常用カギを携帯してください。
- 他社製の電気錠操作器または電気錠コントローラを接続している場合、非常用収納カギや非常用カギ、サムターンで解錠した場合も自動施錠する設定が可能です。詳しくは各システム機器の取扱説明書をご覧ください。
- 解錠してから25秒間扉が開かなかった場合は、自動的に施錠されます。これは、〈誤操作防止機能（P.24参照）〉で、「自動施錠」の機能ではありません。

一読 自動施錠による閉め出しに対するご注意

【ポケットKey】

室外側からハンドルボタン操作またはリモコン操作で解錠した後、ドアを閉めると自動施錠が働きます。
解錠直後は、**ポケットKeyを室内に置いて外に出てドアを閉めないでください。**
自動施錠され、入れなくなります。



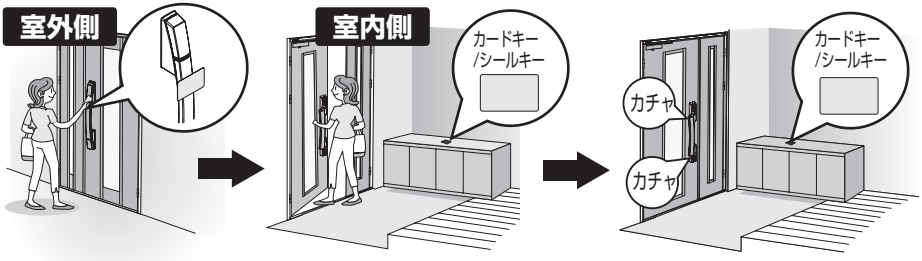
ハンドルボタン操作
ポケットKey操作
で解錠

ポケットKeyを室内に
置いたまま外へ

自動施錠（閉め出し）

【カードキー／シールキー】

カードキー／シールキーで解錠した後、ドアを閉めると自動施錠が働きます。
解錠直後は、
カードキー／シールキーを室内に置いて外に出てドアを閉めないでください。
自動施錠され、入れなくなります。



カードキー／シールキー
で解錠

カードキー／シールキーを
室内に置いたまま外へ

自動施錠（閉め出し）

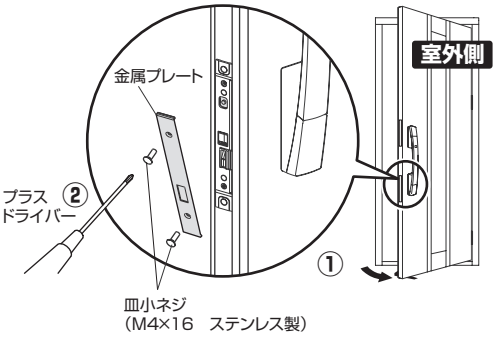
自動施錠モードの設定・解除方法

● 準備

① ドアストッパーなどでドアを開けた状態にする

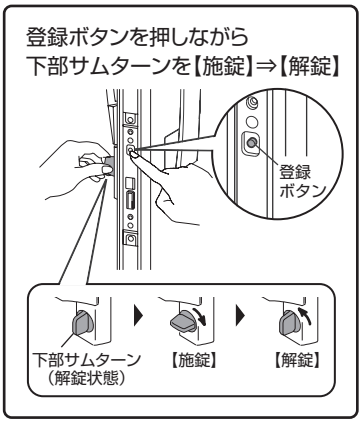
② プラスドライバーで、ネジを2本はずし、下部錠の金属プレートをはずす

※ ネジ、金属プレートをなくさないようご注意ください。



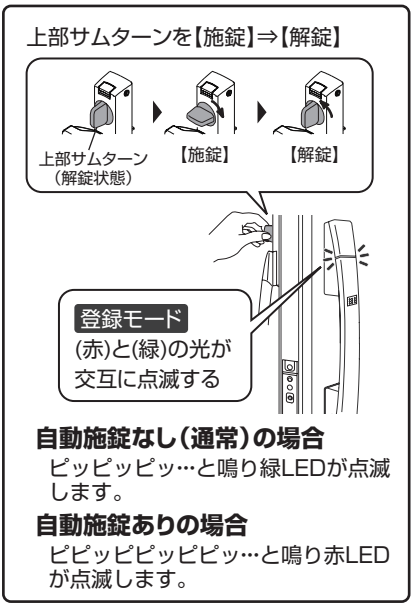
● 設定・解除手順

① **登録モード** にする



10秒以内に

② 自動施錠の設定・解除をする



自動施錠なし(通常)の場合
ピッピッピッ…と鳴り緑LEDが点滅します。

自動施錠ありの場合
ピピッピピッピピッ…と鳴り赤LEDが点滅します。

※ ①の後10秒以内に②の操作をしない場合、(赤)と(緑)の点滅が消えて **登録モード** が終了します。

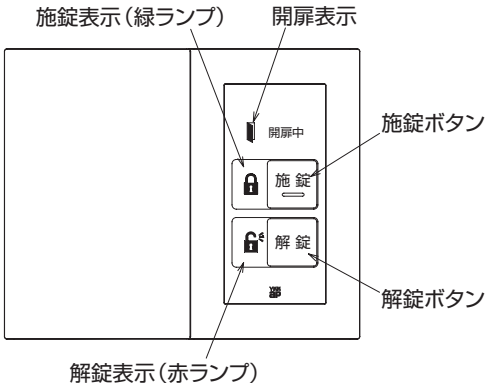
● 設定完了

① 設定が終わって10秒経過すると施解錠表示部の点滅と音が消え、完了します。

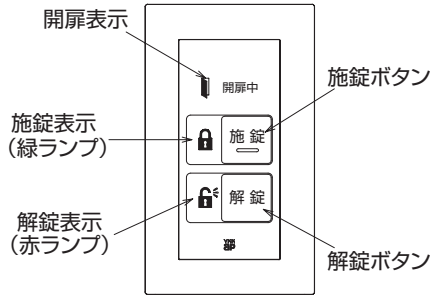
② 最初に取りはずした金属プレートを取り付け、ネジでしっかり固定してください。

■ 操作盤

操作盤付インターフェースユニット

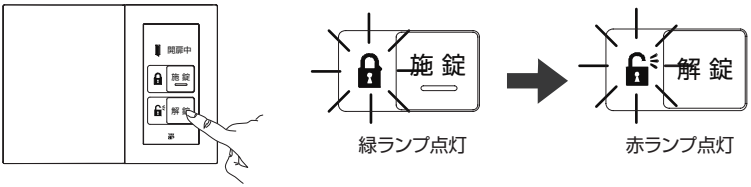


増設操作盤



●操作盤付インターフェースユニット・増設操作盤からの解錠方法

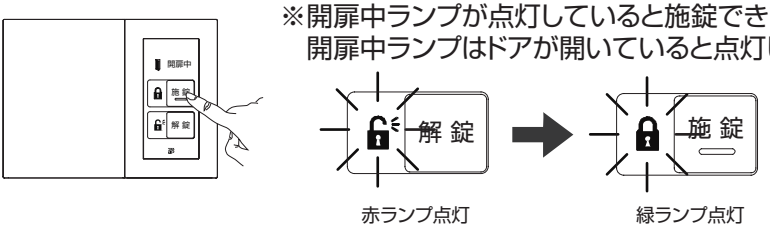
解錠ボタンを押すと玄関ドアの錠が解錠されます。
玄関ドアの錠が解錠されると、施解錠の表示が解錠（赤色ランプ）に切り替わります。



●操作盤付インターフェースユニット・増設操作盤からの施錠方法

施錠ボタンを押すと玄関ドアの錠が施錠されます。
玄関ドアの錠が施錠されると、施解錠の表示が施錠（緑色ランプ）に切り替わります。

※開扉中ランプが点灯していると施錠できません。
開扉中ランプはドアが開いていると点灯します。



仕様

■ 錠

1 使用電源	家庭用　AC100V±10V電源　50Hz/60Hz
2 電波法区分	微弱(国内電波法) 誘導式読み書き通信設備
3 使用周波数	受信電波(RF 信号)315MHz・・・ポケットKey交信 送信電波(LF 信号)125kHz ・・・ポケットKey交信 送受信周波数(RFID 信号)13.56MHz・・・ カードキー／シールキー、おサイフケータイ®、楽天Edyカード交信
4 登録可能ID数	ポケットKey　最大 8 カードキー／シールキー、おサイフケータイ®、楽天Edyカード　最大 12
5 使用可能温度範囲	屋外：−30℃～80℃(凍結なきこと)、屋内：0℃～50℃
6 使用可能湿度範囲	0%～90%(結露なきこと)
消費電力(待機時)	2.5W(基本仕様) 4.3W(操作盤付インターフェースユニット付の場合)
消費電力(動作時最大)	20W

■ ポケットKey(リモコン)

1 使用電池	ボタン電池 CR2032(3V)
2 電波法区分	微弱(国内電波法)
3 使用周波数	送信電波(RF 信号)315MHz 受信電波(LF 信号)125kHz
4 使用可能温度範囲	0℃～50℃
5 保存温度	−10℃～60℃
6 電池寿命	10回/日の操作で 2年(電池電圧低下検出機能なし) ※電池電圧低下は室外側ハンドルで表示されます。

■ ポケットKey交信性能

交信距離	ハンドルボタン操作　：　約20～80cm リモコン操作　　：　約3m以内 ※室外側ハンドルからの距離 ※外部環境により同範囲は異なります。

■ カードキー/シールキー

1 カード規格	ISO15693
2 使用周波数	13.56MHz
3 使用可能温度範囲	0℃～50℃
4 保存温度	−10℃～60℃
5 寿命	使用回数10万回
6 データ保存期間	7年 (0℃～40℃)
7 材質	PET(ポリエチレンテレフタレート)樹脂、エナメル線、その他

■ カードキー/シールキー、おサイフケータイ®、楽天Edyカード 交信性能

読み取り距離	室外側ハンドル読み取り部 表面から カードキー：2cm以内、シールキー：1cm以内 おサイフケータイ®：0.5cm以内、楽天Edyカード：1cm以内 ※設置環境により交信性能は変動します。